CHIBA UNIVERSITY

令和５年度

千葉大学工学部

総　合　工　学　科
（デザインコース・物質科学コース・情報工学コース）

総合型選抜 学生募集要項

新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては,
この募集要項の内容が変更になる可能性があります。
その場合はホームページ（https://www.f-eng.chiba-u.jp/）で
周知するので確認してください。

令和４年６月

目　　　　　　次

工学部入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 1

Ⅰ　デザインコース　総合型選抜
１．募集する学科・コース及び募集人員‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3
２．出願資格‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3
３．身体等に障害のある入学志願者の事前相談‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3
４．出願手続等‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 4
５．入学者選抜‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 6
６．合格者発表等‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 7
７．入学手続等‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 8
８．コースの紹介‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 8
９．令和４年度デザインコース総合型選抜実施状況‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 9

Ⅱ　物質科学コース　総合型選抜（理数大好き学生選抜）
１．募集する学科・コース及び募集人員‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 10
２．出願資格‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 10
３．身体等に障害のある入学志願者の事前相談‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 11
４．出願手続等‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 11
５．入学者選抜‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 13
６．合格者発表等‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 14
７．入学手続等‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 15
８．コース及び特別カリキュラムの紹介‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 15
９．令和４年度物質科学コース総合型選抜実施状況‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 16

Ⅲ　情報工学コース　総合型選抜
１．募集する学科・コース及び募集人員‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 17
２．出願資格‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 17
３．身体等に障害のある入学志願者の事前相談‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 17
４．出願手続等‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 18
５．入学者選抜‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 19
６．合格者発表等‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 20
７．入学手続等‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 21
８．コースの紹介‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 21
９．令和４年度情報工学コース総合型選抜実施状況‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 22

Ⅳ　入学後の教育について‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 23

千葉大学案内図，工学部学務室 学生支援・入試係問い合わせ先‥‥‥ 裏表紙

工学部ホームページ　https://www.f-eng.chiba-u.jp/

工学部入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）

【工学部入学者受入れの方針】

・工学部の求める入学者

現代社会では，豊かな暮らしを目指して効率性や利便性を追求するだけでなく，人と環境にやさしい配慮も求められています。工学部では，工学教育の伝統的な専門性を尊重しながらも，その枠を超えて互いの連携・融合を図ることにより，常に，広範な社会的要請に応えられる専門教育システムの確立に努めています。そして，「なぜ」を問い，「何をなすべきか」を考え，「いかにして」を構想し実践できる工学技術者・研究者の育成を目指します。

私たちは，工学を「豊かな人間社会の構築を目指す実践の学問」と考えています。社会と環境を支える技術者・研究者を育成する工学部では，

１．「なぜ」を問う好奇心・探究心

２．「何をなすべきか」を主体的に考える力

３．「いかにして」を構想し，実践する力

を修得することに，興味と資質を有する人材を求めます。

・入学者選抜の基本方針

本学部の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために，以下のとおり入学者選抜を実施します。

１．一般選抜

（１）前期日程

大学入学共通テスト，個別学力検査等の成績および調査書の内容を総合して評価します。

（２）後期日程（デザインコースおよび物質科学コースは除く）

大学入学共通テスト，個別学力検査等の成績および調査書の内容を総合して評価します。

２．特別選抜

（１）総合型選抜

①デザインコース

第１次選抜では，提出された調査書等及び試験第１日目に行う専門適性を判定する課題の内容を総合的に評価し，第１次選抜合格者を決定します。第２次選抜では，第１次選抜合格者に対して，試験第２日目に課題説明を含めた面接を行い，それらの結果からデザインコースで学ぶための資質と適性を総合的に評価し第２次選抜合格者を決定します。第２次選抜合格者のうち，大学入学共通テストで指定する教科・科目の総得点（配点合計）が概ね７０％に達した者を最終合格者として決定します。

②物質科学コース（理数大好き学生選抜）

（ア）方式Ⅰ

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）活動等の課題研究で優れた成果をあげたものには，個別学力検査に代え，当該課題研究に関する発表等を含めた面接を行い，数学・理科の基礎的な資質・能力，自己表現力，熱意などを総合的に評価します。また，大学入学共通テストの成績で，指定する教科・科目の総得点（配点合計）が概ね７０％に達した者を最終合格者として決定します。

（イ）方式Ⅱ

著名な国際科学コンクールの日本代表またはそれに準ずる成績をおさめたものには，個別学力検査に代え,受賞した研究に関する発表や口頭試問を含めた面接を行い,基礎学力，数学・理科の基礎的な資質・能力，自己表現力，熱意などを総合的に評価します。

③情報工学コース

第１次選抜では，提出された書類（調査書，志望理由書，日本情報オリンピック２次予選以上の成績または日本情報オリンピック２次予選以上参加と同等の情報科学やプログラミング能力を示す書類等）を総合的に評価し，第１次選抜合格者を決定します。第２次選抜では，第１次選抜合格者に対して，口頭試問を含めた面接を行い，第２次選抜合格者を

決定します。第２次選抜により決定された合格内定者のうち，大学入学共通テストで指定する教科・科目の総得点（配点合計）が概ね７０％に達した者を最終合格者として決定します。

（２）先進科学プログラム（飛び入学）学生選抜

先進科学プログラムの入学者選抜の基本方針に基づき評価します。

（３）私費外国人留学生選抜

外国人留学生に対して，提出書類，日本留学試験の成績および面接により総合的に判定します。面接ではコミュニケーション能力，学習意欲，各コースの専門分野における広い関心について評価します。

・入学までに身に付けてほしいこと

高等学校で履修した科目（大学入学共通テストで課している科目）について充分に理解できていることが必要です。数学を含む理系科目は工学の基礎となる科目なのでとても重要ですが，国語や外国語も将来，国内外の知見を収集し，成果を発信する上で重要です。論理的な思考で組み立てられた論文や報告書，発表や説明ができなければ，自らの考えを他人に伝えられないので，技術者・研究者としての価値がなくなってしまいます。また，「なぜ」を問い，「何をなすべきか」を考え，「いかにして」を構想し実践する上で，もう一つ重要なこととして，「学ぶ」ことを楽しむ姿勢を身に付けていてほしいと考えています。

なお，工学部では，工学共通の教育に加えて，専門性を深めていくために，９つのコースのうちのいずれかに所属して学習していきます。それぞれのコースで学ぶに当たっては，特に以下のような能力や姿勢を身に付けておくことが望まれます。

建築学コース：建築・都市および社会の動向や芸術文化に関心を持ち，現代の様々な課題に対して意欲的に探究する姿勢。

都市工学コース：持続的で豊かな都市の創造を目指して，探求心と総合的視野を持ちつつ，都市に関わる様々な課題に取り組む意欲。

デザインコース：人間や生活環境全般についての興味や問題意識が旺盛で，絵を描くことやものを造ることによって自分のアイデアを表現する意欲。

機械工学コース：事物や現象から仕組みを物理的および化学的に洞察して数学的に表現する能力，幅広い分野の知識を統合して物事を総合的に捉える能力，ならびに機械工学への興味。

医工学コース：電気電子工学，機械工学，情報工学など幅広い関心を有すること。また，医工学は生命や健康と福祉に直接的・間接的に寄与しているという意識。

電気電子工学コース：電気電子工学の社会的使命に興味を示し，その科学技術の発展に寄与したいと強く希望する姿勢。さらに，そのための専門的な知識・能力を習得する意欲と，それを支える基礎的素養と能力。

物質科学コース：自然のさまざまな現象や人類の発明・発見について興味を深め，自ら積極的に物質科学における問題を探究するための基礎となる，物理，化学および数学の総合的な学力。

共生応用化学コース：化学を中心にした学問領域を学ぶための基礎学力と，将来，化学だけでなく他の分野との境界領域で仕事をするために化学以外の科目にも興味を持って学ぶ姿勢。

情報工学コース：情報工学の基盤である数学，物理の高い能力に加え，情報工学の応用先である他のすべての科目にも興味を持ち，かつ最先端の技術を常に追い求める姿勢。

Ⅰ　デザインコース　総合型選抜

私たちの日常生活やその環境に存在する問題点を解決し，より快適で美しいものを創造するデザインは，今，あらゆる領域で重要視されています。

千葉大学工学部総合工学科デザインコースでは，生活文化と深く関わり多様なニーズに柔軟に対応すると同時に，技術や科学に裏付けされた芸術性・人間性豊かなデザインの実現を目指し，既存の概念にとらわれない発想力を備え，粘り強く課題に取り組める優れた学生を募集します。

なお，本学部の総合型選抜においては，デザインコース，物質科学コース，情報工学コースのいずれかにしか出願できません（複数コースへの出願はできません）。

１．募集する学科・コース及び募集人員

募集学科・コース	募集人員	備　　考
総合工学科 デザインコース	20	

２．出願資格

次の①～⑦のいずれかに該当し，かつ，令和５年１月実施の令和５年度大学入学共通テストで指定する教科・科目（選抜方法等を参照）を受験する者

① 高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者及び令和５年３月卒業見込みの者

② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和５年３月修了見込みの者
※特別支援学校の高等部又は高等専門学校の３年次を修了した（見込みの）者が該当します。

③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者，又は，これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者

⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること，その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者

⑥ 文部科学大臣の指定した者

⑦ 高等学校卒業課程認定試験規則による高等学校卒業認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和５年３月までに合格見込みの者

３．身体等に障害のある入学志願者の事前相談

身体等に障害があり，受験上又は修学上特別な配慮を必要とするものは，出願に先立ち，次により事前相談の申請を行ってください。

（１）提出書類

① 事前相談申請書（用紙は，工学部学務室 学生支援・入試係に請求してください。）
② 医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

（２）相談内容の検討

提出された書類に基づき，本学関係者で検討を行います。ただし，検討の過程において，志願者本人，保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

（３）事前相談の締切日

令和４年９月９日（金）

（４）申請書請求先及び書類提出先

〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町１番 33 号
千葉大学工学部学務室 学生支援・入試係
電話 043-290-3054

４．出願手続等

（１）出願受付期間　令和４年９月 26 日（月）～9 月 29 日（木）（必着）

（２）出願方法

（３）の出願書類を取り揃えてこの要項に添付してある願書送付用封筒に同封し，（１）の出願受付期間内に必着するように，書留郵便で工学部学務室 学生支援・入試係あてに送付してください。なお，持参する場合は，（１）の出願受付期間の９時から 12 時，13 時から 17 時の間に工学部学務室 学生支援・入試係へ提出してください。

（３）出願書類

<table>
<tr><td>志願票
（デー１）</td><td rowspan="2">この要項に添付してある所定の各用紙を使用してください。記入に当たっては，下記【志願票に関する注意事項】及び各用紙に記載されている記入上の注意をよく読んで，黒のボールペンで自筆，楷書でていねいに記入してください。誤って記入した場合は，二重線で消し，余白に記入してください。なお，「※」の欄は記入しないでください。
【志願票に関する注意事項】
１　収納証明書を必ず貼り付けてください。
２　大学入学共通テストの成績として利用する科目として，国語，地理歴史（「日本史Ｂ」，「世界史Ｂ」，「地理Ｂ」），公民（「倫理，政治・経済」），理科（「物理」，「化学」，「生物」，「地学」）の中から１科目を選択（マーク）してください。</td></tr>
<tr><td>受験票
（デー２）</td></tr>
<tr><td>写真２枚</td><td>写真２枚（大きさ縦４㎝×横３㎝，上半身，正面，脱帽で最近３カ月以内撮影の同じもの）を用意し，志願票に１枚，受験票に１枚貼り付けてください。</td></tr>
<tr><td>収納証明書</td><td>下記により，必ず出願前に，検定料 17,000 円を払い込んでください。
（１）検定料払込期間
令和４年９月 13 日（火）から９月 29 日（木）まで
（２）払込方法
「E-支払いサービス」を利用し，コンビニエンスストア，ペイジー，ネットバンキング，クレジットカードのいずれかにより払い込んでください。
※払込手順等は，巻末の「検定料払込方法」および E-支払いサービス Web サイトの「利用ガイド」を参照してください。ご不明な点は，同サイトの「よくある質問」を確認の上，E-支払いサービスサポートセンターに問い合わせてください。
※事務手数料は各自で負担してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr>
<td></td>
<td>
（３）払込後の手続
収納証明書を志願票に貼付し，提出してください。収納証明書の取得方法は以下のとおりです。
・コンビニエンスストア決済の場合→店舗で受け取ってください。
・ペイジー，ネットバンキング，クレジットカード決済の場合
→E-支払いサービス Web サイトの「申込内容照会」から印刷してください。
■E-支払いサービス（https://e-shiharai.net/）
インターネット上から，コンビニエンスストア，ペイジー，ネットバンキング，クレジットカードから希望の払込方法を選択の上，検定料の払込等ができるサービスです。
※サイトでの事前申込が必要です。
(注)いったん納入した検定料は原則として返還しません。ただし，検定料を誤って振り込み，出願しなかった者が本学所定の返還手続を行った場合は，検定料の全額を返還します。返還手続の詳細については，工学部学務室 学生支援・入試係に確認してください。
（返還手続の期限：令和５年３月 31 日（金）17 時まで）
</td>
</tr>
<tr>
<td>調査書等</td>
<td>
該当する証明書類を提出してください。
<table>
<tr><th>出願資格</th><th>証明書類</th></tr>
<tr><td>①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者及び令和５年３月卒業見込みの者
②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和５年３月修了見込みの者</td><td>調査書
（卒業後 5 年以上が経過した等で調査書が入手できない場合は，卒業証明書を提出してください）
※令和2～3年度卒業もしくは令和4年度卒業見込みの者は，新様式で作成した調査書を提出してください。令和元年度以前に卒業した者は，従前の様式で作成した調査書でも差支えありません。</td></tr>
<tr><td>③外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者，又は，これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</td><td>成績証明書</td></tr>
<tr><td>④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者</td><td>文部科学省が定めた調査書に準じて作成したもの</td></tr>
<tr><td>⑤専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること，その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和５年３月までに修了見込みの者
⑥文部科学大臣の指定した者</td><td>成績証明書</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
</table>

	⑦高等学校卒業課程認定試験規則による高等学校卒業認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び令和５年３月までに合格見込みの者 ／ 合格成績証明書
入学試験関係書類送付用封筒	この要項に添付してある所定の封筒に，志願者本人の郵便番号，住所及び氏名を記入し，**674 円分の郵便切手**（簡易書留速達料金を含む。）**を貼ってください。**
あて名票	この要項に添付してある所定のあて名票に，志願者本人の郵便番号，住所及び氏名を記入してください。
志望理由書（デー３）	この要項に添付してある所定の用紙により，デザインコースを志望する理由とデザインを学びたいと思ったきっかけを 800 字以内で記入してください。黒のボールペンを用い，横書きで志望者本人が記入してください。 誤って記入した場合は，修正液などで訂正し記入してください。 ※ワープロ等でプリントアウトした原稿の貼り付けはできません。

（４）出願の際の留意事項等

① 出願書類に不備がある場合は，受理しません。
② 出願後の出願内容の変更はできません。
③ 受理した出願書類は，いかなる理由があっても返却しません。
④ 志願票等に虚偽の記載をした者は，入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
⑤ 本選抜の合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テスト受験番号）は，大学入試センター及び併願先の国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学を除く。以下同じ。）に提供され，国公立大学の一般選抜合格者の決定を行うための情報として利用されます。
⑥ 本選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか，管理運営業務，修学指導業務，入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。

（５）受験票の発送

受験票は，試験当日の注意事項などとあわせて，入学試験関係書類送付用封筒にて送付します。なお，10 月 12 日（水）までに届かない場合は，工学部学務室 学生支援・入試係に問い合わせください。〔土･日・祝日を除く〕

５．入学者選抜

選　抜	選抜期日及び日時	選　抜　方　法　等
第１次選抜（課題及び出願書類審査）	**令和４年 10 月 22 日（土）**	専門適性をみる課題を行います。 区分 ／ 時間 ／ 場所 課題 1 ／ 10:00～12:00 ／ 工学部校舎 課題 2 ／ 13:30～16:00 ／ 工学部校舎 専門適性をみる課題及び出願書類を総合的に評価し，第１次選抜合格者を決定します。 また，課題での携行品（使用できるもの）は以下のとおりです（**貸出しはしません**）。 **鉛筆（H から 4B 程度），鉛筆削り，消しゴム，三角定規（30cm 程度）１組，目盛付直定規（30cm 程度），コンパス，カッターナイフ，はさみ**

<table>
<tr><td>第２次選抜
（面接）</td><td>令和４年
10 月 23 日（日）
13 時 00 分～</td><td>第１次選抜合格者に対し，面接を工学部校舎で順次行い，第２次選抜合格者を決定します。
なお，面接に関する注意事項等の詳細については，第１次選抜の結果発表時（10 月 23 日（日）10 時）に工学部掲示板へ掲示します。</td></tr>
<tr><td>大学
入学共通テスト</td><td>令和５年
１月 14 日（土）
～　15 日（日）</td><td>第２次選抜合格者のうち，令和 5 年度大学入学共通テストにおいて下表の指定教科・科目を受験し，指定教科・科目の総得点（配点合計）が概ね 70%に達した者を最終合格者として決定します。
<table>
<tr><td colspan="5">大学入学共通テストの指定教科・科目等</td></tr>
<tr><td colspan="2">指　定　教　科　・　科　目</td><td>指定
科目数</td><td colspan="2">配点</td></tr>
<tr><td>国　　語</td><td>「国語」</td><td rowspan="5">左記より
１科目</td><td rowspan="2">200</td><td rowspan="6">合計
600</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td>「日本史Ｂ」，「世界史Ｂ」，「地理Ｂ」</td></tr>
<tr><td>公　　民</td><td>「倫理，政治・経済」</td></tr>
<tr><td>理　　科</td><td>「物理」，「化学」，「生物」，「地学」</td><td rowspan="2">200</td></tr>
<tr><td>数　　学</td><td>「数学Ⅰ・数学Ａ」，
「数学Ⅱ・数学Ｂ」</td><td>２科目</td><td>200</td></tr>
<tr><td>外 国 語</td><td>「英語」（リーディング及びリスニング）</td><td>１科目</td><td>200</td><td></td></tr>
</table>
なお，地理歴史・公民及び理科（配点 100 点）は 200 点満点に換算し，英語はリーディング（配点 160 点）とリスニング（配点 40 点）の合計 200 点満点とします。</td></tr>
</table>

注意）大学入学共通テストの指定教科・科目について

総合型選抜と個別学力検査（前期日程）両方でデザインコースの受験を予定している場合，それぞれの選抜で，大学入学共通テストの指定教科・科目が異なるので注意してください。

（千葉大学で公表する入学者選抜要項や学生募集要項などを確認のうえ，大学入学共通テストの受験教科・科目を選択し出願してください。）

６．合格者発表等

（１）第１次選抜合格者発表

第１次選抜合格者受験番号を令和４年 10 月 23 日（日）10 時に工学部掲示板へ掲示するとともに，第２次選抜（面接）に関する注意事項等の詳細もあわせて掲示します。

（２）第２次選抜合格者発表

第２次選抜合格者受験番号を令和４年 11 月 11 日（金）13 時頃に千葉大学工学部ホームページ（https://www.f-eng.chiba-u.jp/）へ掲載します（11 月 15 日（火）17 時まで）。また，合格者に同選抜結果通知書等の関係書類を送付します。

第２次選抜合格者には「令和 5 共通テスト成績請求票 国公立総合型選抜用」を工学部学務室学生支援・入試係へ送付していただきます。

（３）最終合格者発表

合格者に合格通知書等を送付します。なお，最終合格者発表日時については，第２次選抜合格者に別途通知します。

（注）　合格者は，令和５年２月又は３月に実施する国公立大学の個別学力検査等を受験しても，その大学・学部の合格者とはなりません。ただし，特別の事情があり，本学部に「入学辞退願」を提出し，その許可を受けた場合にはこの限りではありません。

７．入学手続等

（１）入学手続日時及び場所

入学手続日時及び場所については，最終合格者に別途通知します。入学手続を行わないと入学を辞退したものと見なしますので充分注意してください。

（注）１　入学手続には，令和５年度の「大学入学共通テスト受験票」及び「千葉大学受験票（又は合格通知書）」の提示が必要ですので大切に保管してください。

２　本選抜の入学手続を完了した場合,他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

（２）入学手続の際に納入する主な経費

入学料･････････････････････････282,000 円

学生教育研究災害傷害保険料･････4,660 円（4 年分）(学研災付帯賠償責任保険Ａコース含む)

（注）１．入学料の納入については，入学手続時に納入願います。

２．授業料の納入については，入学年度の前期授業料は５月（2 年目以降は４月となります。）に，後期授業料は 10 月に，それぞれ口座振替により納入願います。口座振替手続等の詳細は，合格通知書に同封の関係書類により（又は入学手続の際に）改めてお知らせします。

なお，前期分・後期分授業料は，それぞれ 321,480 円（年額 642,960 円）です。

３．入学料及び授業料の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

４．納入した入学料は，いかなる理由があっても返還しません。

５．入学料及び授業料が免除される制度があります。詳細は，千葉大学ホームページ（https://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/payment/exemption.html）をご覧いただくか，学務部学生支援課 生活支援係（電話 043-290-2178）へ問い合わせてください。

６．学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険料は，令和５年３月 31 日（金）までに郵便局又はゆうちょ銀行で払い込んでください。

※当該保険について

正課中，学校行事中，課外活動中，通学中における傷害事故に対して補償するものです。又，他人にケガをさせたり，他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。なお，保険料の改定が行われた場合には，改定時から新保険料が適用されます。詳細は，学務部学生支援課 課外活動支援係（電話 043-290-2162）へ問い合わせてください。

７．入学手続完了者が３月 31 日（金）17 時までに入学を辞退した場合には，申し出により既に納入済の学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

８．コースの紹介

■デザインコース

＜感性と知性とを備えたデザイナーの養成＞

私達の日常生活やその環境に存在する問題点を解決し，より快適で美しいものを創造するデザインは，今，あらゆる領域で重要視されています。そのため，生活文化と深く関わり多様なニーズに柔軟に対応すると同時に，技術と科学に裏打ちされた芸術性・人間性豊かなデザインの実現することのできる能力を有し，デザイン界をリードして国際的に活躍できる人材が求められており，その育成をめざしています。

入学された皆さんは，まず，教養教育としての普遍教育科目群，工学教育の基礎としての専門基礎科目群により一般基礎教育を学習します。また同時に，専門教育の基礎となる講義や演習によって，デザインに求められる教養としての知識や技術を身につけます。専門教育においては，２年次から３年次までの２年間にわたって用意された［工業デザイン，トランスポーテーションデザイン，コミュニケーションデザイン，環境デザイン，デザイン科学演習］という５つの演習

科目を通して，基礎から応用までの一貫した教育を体系的に学ぶことができます。また，海外協定校の学生との国内や海外でのデザインワークショップ等，国際経験を積む機会も準備されています。以上の学習を終えると，４年間の集大成ともいうべき卒業研究，あるいは，デザイン総合プロジェクトを履修します。

2021 年，千葉大学のデザインコースは創立 100 周年を迎えました。これを機に，本学では，ますます多様化・高度化する社会の課題に次世代のイノベーション創出によって応えるべく「デザイン・リサーチ・インスティテュート（dri）」を立ち上げました。同コースの教育カリキュラムにおいては，この“dri”の所属教員が中心となって，理論・技術の教授のみならず，同時に新設したイノベーション拠点である「墨田サテライトキャンパス」を活用しながら，リアル／バーチャル両面における多数のデザイン実践を行います。こうして，科学や技術に裏打ちされた人間性・芸術性豊かなデザイン能力を涵養し，世界のデザイン界をリードする人材を育成します。さらに，学部を卒業した約半数の人達は大学院に進学し，博士前期課程までの６年間，さらには博士後期課程までの９年間の一貫したより高度な勉学に励んでいます。

本コースの卒業生は，自動車，精密機械，家電製品，家具などの製造業，情報産業や地域開発産業等において，企画・設計・開発などの業務を行うデザイナーとして，また，全国デザイン系大学の教員や試験研究機関におけるデザイン研究者として，第一線でめざましい活躍をしています。

デザインコースホームページ　https://www.f-eng.chiba-u.jp/education/design.html

９．令和４年度デザインコース総合型選抜実施状況

募集コース	募集人員	志願者数			第１次選抜合格者数			第２次選抜合格者数			最終合格者数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
デザインコース	20	14	26	40	9	24	33	7	19	26	3	11	14

Ⅱ　物質科学コース　総合型選抜（理数大好き学生選抜）

千葉大学工学部物質科学コースでは，スーパーサイエンスハイスクール（SSH）活動やクラブ活動，あるいは個人等で研究を行った高校生を対象とした入試・教育方式『総合型選抜（理数大好き学生選抜）』を行っております。この方式では，理科が大好きな学生が大学でも継続して研究に取り組める体制を整えることにより，千葉大学から科学技術を支え発展させる人材を輩出することを目指しています。そのため，この選抜による入学者には少人数特別カリキュラムが用意されており，早期に専門基礎教育を履修し，研究活動を開始することができます。

この選抜ではSSH活動等で行った研究活動が，面接試験のかたちで評価されます。また，高校3年生だけでなく，本年3月に卒業した人も応募できます。

なお，本学部の総合型選抜においては，デザインコース，物質科学コース，情報工学コースのいずれかにしか出願できません（複数コースへの出願はできません）。

１．募集する学科・コース及び募集人員

募集学科・コース等	募集人員	備　　考
総合工学科 物質科学コース 方式Ⅰ・方式Ⅱ	方式Ⅰ 方式Ⅱ あわせて10	出願の際，入学志願票（以下「志願票」という。）及び受験票に出願する方式を選択（○で囲む）してください。

２．出願資格

次の①を満たし，**方式Ⅰ** については②③，**方式Ⅱ** については④の要件を満たすもの

① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和4年3月に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和4年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）

方式Ⅰ

② 次のア又はイのいずれかに該当する者

ア　理科に関する実験・調査活動・クラブ活動などを通して優れた自由研究を行った者

イ　日本学生科学賞（読売新聞社），JSEC（朝日新聞社）など，審査制度のある自然科学並びに工学系のコンテストやコンクール等で優れた成果を発表した者

③ 令和5年1月実施の令和5年度大学入学者選抜大学入学共通テストで指定する教科・科目（13ページ参照）を受験する者

方式Ⅱ

④ 高校生を対象とした個人研究で，著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者

(注)“著名な国際科学コンクールの日本代表又はそれに準ずる成績をおさめた者”に関する具体例としては下記のような賞があります。

国際学生科学技術フェア（Intel ISEF）の日本代表を決める際の選出対象となる下記の賞

1）日本学生科学賞 入賞者（内閣総理大臣賞，文部科学大臣賞，環境大臣賞，科学技術政策担当大臣賞，全日本科学教育振興委員会賞，読売新聞社賞，科学技術振興機構賞，日本科学未来館賞，旭化成賞，読売理工学院賞）など

2）高校生科学技術チャレンジ グランドアワード3賞(文部科学大臣賞,科学技術政策担当大臣賞,科学技術振興機構賞),特別協賛社賞,協賛社賞,主催者賞,協力社賞,特別奨励賞,審査委員奨励賞など

３．身体等に障害のある入学志願者の事前相談

身体等に障害があり，受験上又は修学上特別な配慮を必要とするものは，出願に先立ち，次により事前相談の申請を行ってください。

（１）提出書類

① 事前相談申請書（用紙は，工学部学務室 学生支援・入試係に請求してください。）
② 医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

（２）相談内容の検討

提出された書類に基づき，本学関係者で検討を行います。ただし，検討の過程において，志願者本人，保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

（３）事前相談の締切日

令和４年９月９日（金）

（４）申請書請求先及び書類提出先

〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町１番 33 号
千葉大学工学部学務室 学生支援・入試係
電話 043-290-3054

４．出願手続等

（１）出願受付期間　令和４年９月 26 日（月）～9 月 29 日（木）（必着）

（２）出願方法

（３）の出願書類を取り揃えてこの要項に添付してある願書送付用封筒に同封し，（１）の出願受付期間内に必着するように，書留郵便で工学部学務室 学生支援・入試係あてに送付してください。なお，持参する場合は，（１）の出願受付期間の９時から 12 時，13 時から 17 時の間に工学部学務室 学生支援・入試係へ提出してください。

（３）出願書類

<table>
<tr><td>志願票
（物－１）</td><td rowspan="2">この要項に添付してある所定の各用紙を使用してください。記入に当たっては，下記(注)及び各用紙に記載されている記入上の注意をよく読んで，黒のボールペンで自筆，楷書でていねいに記入してください。誤って記入した場合は，二重線で消し，余白に記入してください。なお，「※」の欄は記入しないでください。
【志願票に関する注意事項】
１　収納証明書を必ず貼り付けてください。
２　入学後に配属される系に希望順を数字（1～3）で記入してください。</td></tr>
<tr><td>受験票
（物－２）</td></tr>
<tr><td>写真２枚</td><td>**写真２枚**（大きさ縦４㎝×横３㎝，上半身，正面，脱帽で最近３カ月以内撮影の同じもの）**を用意し，志願票に１枚，受験票に１枚貼り付けてください。**</td></tr>
<tr><td>収納証明書</td><td>下記により，必ず出願前に，検定料 17,000 円を払い込んでください。
（１）検定料払込期間
令和４年９月 13 日（火）から９月 29 日（木）まで
（２）払込方法
「E-支払いサービス」を利用し，コンビニエンスストア，ペイジー，ネットバンキング，クレジットカードのいずれかにより払い込んでください。
※払込手順等は，巻末の「検定料払込方法」および E-支払いサービス Web サイトの「利用ガイド」を参照してください。ご不明な点は，同サイトの「よくある質問」を確認の上，E-支払いサービスサポートセンターに問い合わせてください。</td></tr>
</table>

	※事務手数料は各自で負担してください。 （３）払込後の手続 収納証明書を志願票に貼付し，提出してください。収納証明書の取得方法は以下のとおりです。 ・コンビニエンスストア決済の場合→店舗で受け取ってください。 ・ペイジー，ネットバンキング，クレジットカード決済の場合 →E-支払いサービス Web サイトの「申込内容照会」から印刷してください。 ■E-支払いサービス（https://e-shiharai.net/） インターネット上から，コンビニエンスストア，ペイジー，ネットバンキング，クレジットカードから希望の払込方法を選択の上，検定料の払込等ができるサービスです。 ※サイトでの事前申込が必要です。 (注)いったん納入した検定料は原則として返還しません。ただし，検定料を誤って振り込み，出願しなかった者が本学所定の返還手続を行った場合は，検定料の全額を返還します。返還手続の詳細については，工学部学務室 学生支援・入試係に確認してください。 （返還手続の期限：令和５年３月 31 日（金）17 時まで）
調査書	出身高等学校長等が作成したものを提出してください。
入学試験関係書類送付用封筒	この要項に添付してある所定の封筒に，志願者本人の郵便番号，住所及び氏名を記入し，**674 円分の郵便切手**（簡易書留速達料金を含む。）**を貼ってください**。
あて名票	この要項に添付してある所定のあて名票に，志願者本人の郵便番号，住所及び氏名を記入してください。
志望理由書（物－３）	この要項に添付してある所定の用紙により，物質科学コースを志望する理由を 800 字以内で記入してください。志望理由書により，大学で学びたい分野などを確認し，意欲等を評価します。黒のボールペンを用い，横書きで志望者本人が記入してください。誤って記入した場合は，修正液などで訂正し記入してください。なお，直接記入せずにワープロ等でプリントアウトした原稿を貼り付けても構いません。
研究成果報告書（物－４）	志願者がこれまでに行ってきた自由研究（探求などの授業，SSH 活動やクラブ活動，あるいは学校外での研究，個人的な研究など）の概要を，この要項に添付してある所定の用紙により，面接における研究成果の発表方式などと合わせて記入してください。研究成果報告書と面接に基づいて，思考力，研究に対する主体性，熱意や素養などを総合的に評価します。
自由研究，コンテスト，コンクール等の実績資料	自由研究，コンテスト，コンクール等に応募した論文，レポート等のコピーを，また受賞歴がある場合は，賞状，新聞記事等のコピーを提出してください。なお，提出した資料は返却しません。

（４）出願の際の留意事項等

① 出願書類に不備がある場合は，受理しません。

② 出願後の出願内容の変更はできません。

③ 受理した出願書類は，いかなる理由があっても返却しません。

④ 志願票等に虚偽の記載をした者は,入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

⑤ 本選抜の合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テスト受験番号）は，大学入試センター及び併願先の国公立大学(独自日程で入学者選抜を行う公立大学を除く。以下同じ。)に提供され，国公立大学の一般選抜合格者の決定を行うための情報として利用されます。

⑥ 本選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか,管理運営業務,修学指導業務,

入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。

（５）受験票の発送

方式Ⅰ

受験票は，入学試験関係書類送付用封筒にて送付します。なお，10 月 12 日（水）までに届かない場合は，工学部学務室 学生支援・入試係に問い合わせください。〔土･日・祝日を除く〕

方式Ⅱ

当日の注意事項などとあわせて，入学試験関係書類送付用封筒にて送付します。なお，10 月 12 日（水）までに届かない場合は，工学部学務室 学生支援・入試係に問い合わせください。〔土･日・祝日を除く〕

５．入学者選抜

【方式Ⅰ】

<table>
<tr><th>選　抜</th><th>選抜期日及び日時</th><th>選　抜　方　法　等</th></tr>
<tr><td>第１次選抜
（書類審査）</td><td>令和４年
10 月５日（水）
～7 日（金）</td><td>出願時に提出された書類（調査書，志望理由書，研究成果報告書等）により，第１次選抜合格者を決定します。</td></tr>
<tr><td>第２次選抜
（面接）</td><td>令和４年
10 月 22 日（土）
14 時 00 分～</td><td>第１次選抜合格者に対し，研究成果の発表等の面接（１人当たり 20～30 分の面接時間で，前半 10 分で研究成果の発表を，後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式は自由ですが，出願時に発表方式の申告が必要となります。）を工学部校舎で行い，第２次選抜合格者を決定します。
なお，受験に関する注意事項等の詳細については，第１次選抜の合格通知書に同封するとともに，令和４年 10 月 21 日（金）９時に工学部掲示板へ掲示します。</td></tr>
<tr><td>大学
入学共通テスト</td><td>令和５年
１月 14 日（土）
～　15 日（日）</td><td>第２次選抜合格者のうち，令和 5 年度大学入学共通テストにおいて下表の指定教科・科目を受験し，指定教科・科目の総得点（配点合計）が概ね 70％に達した者を最終合格者として決定します。
<table>
<tr><th colspan="5">大学入学共通テストの指定教科・科目等</th></tr>
<tr><th colspan="2">指　定　教　科　・　科　目</th><th>指定
科目数</th><th colspan="2">配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">数　　学</td><td>「数学Ⅰ・数学Ａ」</td><td>１科目</td><td>100</td><td rowspan="6">合計
800</td></tr>
<tr><td>「数学Ⅱ・数学Ｂ」</td><td>１科目</td><td>100</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理　　科</td><td>「物理」</td><td>１科目</td><td>200</td></tr>
<tr><td>「化学」</td><td>１科目</td><td>200</td></tr>
<tr><td>外 国 語</td><td>「英語」（リーディング及びリスニング），「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」</td><td>左記から
１科目</td><td>200</td></tr>
</table>
（注）上記以外の教科・科目を受験しても，本選抜には影響しません。英語はリーディング（配点 160 点）とリスニング（配点 40 点）の合計 200 点満点とします。</td></tr>
</table>

【方式Ⅱ】

選　　抜	選 抜 日 時	選　　抜　　方　　法　　等
面　　接	令和４年 10 月 22 日（土） 14 時 00 分～	研究成果の発表等の面接（１人当たり 20～30 分の面接時間で，前半 10 分で研究成果の発表を，後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式は自由ですが，出願時に発表方式の申告が必要となります。）を工学部校舎で行います。 提出された書類（調査書，志望理由書，研究成果報告書等）並びに研究発表，面接及び口頭試問により，総合判定のうえ合格者を決定します。（大学入学共通テストは免除します。） なお，受験に関する注意事項等の詳細については，受験票送付の際に同封するとともに，令和４年 10 月 21 日（金）9 時に工学部掲示板へ掲示します。

６．合格者発表等

方式Ⅰ

（１）第１次選抜合格者発表

第１次選抜合格者受験番号を令和４年 10 月 14 日（金）13 時頃に千葉大学工学部ホームページ（https://www.f-eng.chiba-u.jp/）へ掲載します。

（注）掲載は 10 月 18 日（火）17 時まで。

合格者には，選抜結果通知及び第２次選抜の注意事項等を送付します。

また，不合格者には，令和５年３月 31 日（金）17 時までに本人が所定の手続を行った場合に検定料の一部（13,000 円）を返還します。詳細は，別途通知します。

（２）第２次選抜合格者発表

第２次選抜合格者受験番号を令和４年 11 月 11 日（金）13 時頃に千葉大学工学部ホームページ（https://www.f-eng.chiba-u.jp/）へ掲載します（11 月 15 日（火）17 時まで）。また，合格者に同選抜結果通知書等の関係書類を送付します。

第２次選抜合格者には「令和 5 共通テスト成績請求票 国公立総合型選抜用」を工学部学務室学生支援・入試係へ送付していただきます。

（３）最終合格者発表

合格者に合格通知書等を送付します。なお，最終合格者発表日時については，第２次選抜合格者に別途通知します。

（注）合格者は，令和５年２月又は３月に実施する国公立大学の個別学力検査等を受験しても，その大学・学部の合格者とはなりません。ただし，特別の事情があり，本学部に「入学辞退願」を提出し，その許可を受けた場合にはこの限りではありません。

方式Ⅱ

合格者受験番号を令和 4 年 11 月 11 日（金）13 時頃に千葉大学工学部ホームページ（https://www.f-eng.chiba-u.jp/）へ掲載します（11 月 15 日（火）17 時まで）。また，合格者に合格通知書等を送付します。

（注）合格者は，令和５年２月又は３月に実施する国公立大学の個別学力検査等を受験しても，その大学・学部の合格者とはなりません。ただし，特別の事情があり，本学部に「入学辞退願」を提出し，その許可を受けた場合にはこの限りではありません。

７．入学手続等

（１）入学手続日時及び場所

入学手続日時及び場所については，最終合格者に別途通知します。入学手続を行わないと入学を辞退したものと見なしますので充分注意してください。

（注）１　入学手続には，令和５年度の「大学入学共通テスト受験票」（方式Ｉのみ）及び「千葉大学受験票（又は合格通知書）」の提示が必要ですので大切に保管してください。

２　本選抜の入学手続を完了した場合,他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

（２）入学手続の際に納入する主な経費

入学料･････････････････････････282,000 円

学生教育研究災害傷害保険料･････4,660 円 （4 年分）(学研災付帯賠償責任保険Ａコース含む)

（注）１．入学料の納入については，入学手続時に納入願います。

２．授業料の納入については，入学年度の前期授業料は５月（2 年目以降は４月となります。）に，後期授業料は 10 月に，それぞれ口座振替により納入願います。口座振替手続等の詳細は，合格通知書に同封の関係書類により（又は入学手続の際に）改めてお知らせします。

なお，前期分・後期分授業料は，それぞれ 321,480 円（年額 642,960 円）です。

３．入学料及び授業料の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

４．納入した入学料は，いかなる理由があっても返還しません。

５．入学料及び授業料が免除される制度があります。詳細は，千葉大学ホームページ（https://www.chiba-u.ac.jp/camplife/payment/exemption.html）をご覧いただくか，学務部学生支援課 生活支援係（電話 043-290-2178）へ問い合わせてください。

６．学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険料は，令和５年３月 31 日（金）までに郵便局又はゆうちょ銀行で払い込んでください。

※当該保険について

正課中，学校行事中，課外活動中，通学中における傷害事故に対して補償するものです。又，他人にケガをさせたり，他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。なお,保険料の改定が行われた場合には,改定時から新保険料が適用されます。詳細は，学務部学生支援課 課外活動支援係（電話 043-290-2162）へ問い合わせてください。

７．入学手続完了者が３月 31 日（金）17 時までに入学を辞退した場合には，申し出により既に納入済の学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

８．コース及び特別カリキュラムの紹介

■物質科学コース

＜物理学/化学の枠組みを超えて，物質の本質に迫り，その機能を応用する＞

工学の数多くのイノベーションの成果は，物質・材料を介して目に見える形へと実現されていきます。近年の科学技術の進歩により，原子や分子，その集合体をより精密に操作することが可能になりつつあります。これによって，さまざまな新しい現象が見つかり，新しい形での応用ができるようになってきました。これらは広くナノテクノロジーと呼ばれていますが，物理学や化学を包含し，現在も大きく発展し続けている境界的な科学・工学領域です。そして，たとえば新しい電子デバイスや画像デバイスが，このような技術に基づいて生まれてくることが期待されています。物質科学コースは，物理学および化学を基礎としつつ，その枠組みを超えて，さまざまな物質の性質・機能を探り，またそれを工学的に応用・活用することを目指しています。物質についての理解は現代の科学の根幹をなすものであり，高度情報化社会の基礎を支える物質についての科学を，深く掘り下げると同時に幅広い眼で全体を俯瞰し，また応用展開できる人材を育成する―これが本コース

の目標です。

物質科学で学ぶべき対象は極めて広範囲にわたるため，物理学的な側面からの教育プログラムと，化学的側面からの教育プログラムがあり，学生はいずれかを選択します。これらのプログラムは独立なものではなく，共通して学ぶ部分も多く，相互に連携したものです。どちらも，物質科学の理解を通して広く自然科学や工学技術一般についても深い理解を得られるように構成されています。これらによって，分野の壁を越えた科学的方法論（思考法，探求法）と，それらの工学的応用価値や社会的意義を深く理解し，実践できる技術者，研究者を育てます。特に，４年次で行われる１年間の卒業研究では，コース教員の研究室で研究チームの一員として最先端の研究に加わります。

本コースでは，その主な母体となった画像科学科とナノサイエンス学科の教育及び研究を発展的に統合・継承しています。両学科とも，他大学にはないユニークな視点と教育内容をもった学科であり，社会や産業界で高く評価されている人材を輩出してきました。物質科学コースの卒業生にも高い社会的期待が寄せられています。本コースを修めた学生に想定される就職先としては，電気，印刷・写真，通信，情報，半導体，エネルギー等に関わる会社や技術系の公務員が挙げられます。また、本コースで所定の科目を履修すると，中学校及び高等学校の理科教諭免許を取得することができます。

物質科学コースホームページ https://www.tp.chiba-u.jp/ms/

■特別カリキュラム

この入試で入学した「理数大好き学生」には，通常の授業に加えて，「先端科学探究コース」と呼ばれる特別カリキュラムを受講することができます。この特別カリキュラムでは，以下のような自由課題研究を中心にした「プロジェクト研究Ⅰ～Ⅵ」が開講されています。このカリキュラムをすべて履修すると，卒業後の成績証明書に「先端科学探究コース修了」と記載されます。

○物理実験に必要な基礎技術の習得：ノギス，マイクロメータ，秤の使い方，テスタを使った電圧，電流の測定，オシロスコープの使い方，コンピュータによるデータ整理，機械工作（旋盤，ボール盤，フライス盤），電子工作（電源，発振回路）など

○化学に関する基礎実験：導電性高分子の合成，振動反応など

○自由課題研究：学生からの自主的なテーマ提案による課題研究（事前打ち合わせ，中間報告会，最終報告会，レポート作成，サイエンス・インカレ応募など）

また，「理数大好き学生」には，学習・研究のための自習室が用意されていて，１年次生から利用できます。自習室にはパソコンと実験機器が準備されていて，通常の授業の予習，復習はもちろんのこと，各自の自由課題研究を進めることもできます。また，自習室の近くには物質科学コースの先生の研究室があるので，いろいろなことを相談しやすい環境になっています。

９．令和４年度物質科学コース総合型選抜実施状況

募集コース 選抜区分	募集 人員	志願者数			第１次選抜 合格者数			第２次選抜 合格者数			最終 合格者数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
物質科学コース 方式Ⅰ	10名	1	1	2	1	1	2	1	1	2	0	0	0
物質科学コース 方式Ⅱ		0	0	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－

Ⅲ　情報工学コース　総合型選抜

私たちの生活の様々な場面において，「情報」は電気やガス，水道と同じように社会基盤として必要不可欠なものになりました。情報を活用し，快適で安心な社会を創生していくためには論理的思考が欠かせません。

千葉大学工学部情報工学コースでは，「論理的な思考に優れた人はプログラミングを容易に身に着けることができる」という観点から，優れた論理的思考を備えた受験生を総合型選抜により募集します。

なお，本学部の総合型選抜においては，デザインコース，物質科学コース，情報工学コースのいずれかにしか出願できません（複数コースへの出願はできません）。

１．募集する学科・コース及び募集人員

募集学科・コース	募集人員	備　　考
総合工学科 情報工学コース	10	

２．出願資格

次の①②に該当し，かつ，令和５年１月実施の令和５年度大学入学共通テストで指定する教科・科目（選抜方法等を参照）を受験する者

① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和４年３月に卒業した者及び令和５年３月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第３項の規定に基づき令和４年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者を含む。）

② 日本情報オリンピック（特定非営利活動法人 情報オリンピック日本委員会主催）の２次予選に進出した者，または，情報処理に関する資格の取得やプログラミング・情報科学に関するコンテストや競技会での優秀な成績（AtCoder のレーティングなど）や公開されている優れた制作・作品など，日本情報オリンピック２次予選進出あるいは本選進出に準ずる情報科学・プログラミングの能力を有する者で，且つそれを証明する書類等が示せるもの

３．身体等に障害のある入学志願者の事前相談

身体等に障害があり，受験上又は修学上特別な配慮を必要とするものは，出願に先立ち，次により事前相談の申請を行ってください。

（１）提出書類

① 事前相談申請書（用紙は，工学部学務室 学生支援・入試係に請求してください。）
② 医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

（２）相談内容の検討

提出された書類に基づき，本学関係者で検討を行います。ただし，検討の過程において，志願者本人，保護者又は出身学校関係者へ照会する場合があります。

（３）事前相談の締切日

令和４年９月９日（金）

（４）申請書請求先及び書類提出先

〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町１番 33 号
千葉大学工学部学務室 学生支援・入試係
電話 043-290-3054

４．出願手続等

（１）出願受付期間　令和４年９月 26 日（月）～9 月 29 日（木）（必着）

（２）出願方法

（３）の出願書類を取り揃えてこの要項に添付してある願書送付用封筒に同封し，（１）の出願受付期間内に必着するように，書留郵便で工学部学務室 学生支援・入試係あてに送付してください。なお，持参する場合は，（１）の出願受付期間の 9 時から 12 時，13 時から 17 時の間に工学部学務室 学生支援・入試係へ提出してください。

（３）出願書類

志願票 （情－１）	この要項に添付してある所定の各用紙を使用してください。記入に当たっては，下記【志願票に関する注意事項】及び各用紙に記載されている記入上の注意をよく読んで，黒のボールペンで自筆，楷書でていねいに記入してください。誤って記入した場合は，二重線で消し，余白に記入してください。なお，「※」の欄は記入しないでください。 【志願票に関する注意事項】 振込後の収納証明書を必ず貼り付けてください。
受験票 （情－２）	
写真２枚	**写真２枚**（大きさ縦 4 ㎝×横 3 ㎝，上半身，正面，脱帽で最近 3 カ月以内撮影の同じもの）**を用意し，志願票に１枚，受験票に１枚貼り付けてください。**
収納証明書	下記により，必ず出願前に，検定料 17,000 円を払い込んでください。 （１）検定料払込期間 令和４年９月 13 日（火）から９月 29 日（木）まで （２）払込方法 「E-支払いサービス」を利用し，コンビニエンスストア，ペイジー，ネットバンキング，クレジットカードのいずれかにより払い込んでください。 ※払込手順等は，巻末の「検定料払込方法」および E-支払いサービス Web サイトの「利用ガイド」を参照してください。ご不明な点は，同サイトの「よくある質問」を確認の上，E-支払いサービスサポートセンターに問い合わせてください。 ※事務手数料は各自で負担してください。 （３）払込後の手続 収納証明書を志願票に貼付し，提出してください。収納証明書の取得方法は以下のとおりです。 ・コンビニエンスストア決済の場合→店舗で受け取ってください。 ・ペイジー，ネットバンキング，クレジットカード決済の場合 →E-支払いサービス Web サイトの「申込内容照会」から印刷してください。 ■E-支払いサービス（https://e-shiharai.net/） インターネット上から，コンビニエンスストア，ペイジー，ネットバンキング，クレジットカードから希望の払込方法を選択の上，検定料の払込等ができるサービスです。 ※サイトでの事前申込が必要です。 （注）いったん納入した検定料は原則として返還しません。ただし，検定料を誤って振り込み，出願しなかった者が本学所定の返還手続を行った場合は，

	検定料の全額を返還します。返還手続の詳細については，工学部学生支援・入試係に確認してください。 （返還手続の期限：令和 5 年 3 月 31 日（金）17 時まで）
調査書	出身高等学校長が作成したものを提出してください。
入学試験関係書類送付用封筒	この要項に添付してある所定の封筒に，志願者本人の郵便番号，住所及び氏名を記入し，**674 円分の郵便切手**（簡易書留速達料金を含む。）**を貼ってください。**
あて名票	この要項に添付してある所定のあて名票に，志願者本人の郵便番号，住所及び氏名を記入してください。
志望理由書（情－３）	この要項に添付してある所定の用紙により，情報工学コースを志望する理由を 800 字以内で記入してください。情報科学やプログラミングが好きで取り組んだ学習や活動を含めてください。黒のボールペンを用い，横書きで志望者本人が記入してください。 誤って記入した場合は，修正液などで訂正し記入してください。 ※ワープロ等でプリントアウトした原稿の貼り付けはできません。
面接方法の選択および提出書類の説明（情－４）	この要項に添付してある所定の用紙により，面接における研究成果の発表方式などを記入してください。
情報科学・プログラミングの能力を有することを証明するもの	日本情報オリンピック 2 次予選以上の成績または日本情報オリンピック 2 次予選進出あるいは本選進出と同等の情報科学やプログラミング能力を示す書類

（４）出願の際の留意事項等

① 出願書類に不備がある場合は，受理しません。
② 出願後の出願内容の変更はできません。
③ 受理した出願書類は，いかなる理由があっても返却しません。
④ 志願票等に虚偽の記載をした者は，入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
⑤ 本選抜の合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テスト受験番号）は，大学入学共通テスト及び併願先の国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学を除く。以下同じ。）に提供され，国公立大学の一般選抜合格者の決定を行うための情報として利用されます。
⑥ 本選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか，管理運営業務，修学指導業務，入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。

（５）受験票の発送

受験票は，入学試験関係書類送付用封筒にて送付します。なお，10 月 12 日（水）までに届かない場合は，工学部学務室 学生支援・入試係に問い合わせください。〔土･日・祝日を除く〕

５．入学者選抜

選　抜	選抜期日及び日時	選　抜　方　法　等
第１次選抜（書類審査）	**令和 4 年 10 月 5 日（水）～7 日（金）**	出願時に提出された書類（調査書，志望理由書，日本情報オリンピック 2 次予選以上の成績または日本情報オリンピック 2 次予選進出あるいは本選進出と同等の情報科学やプログラミング能力を示す書類等）を総合的に評価し，第１次選抜合格者を決定します。

<table>
<tr><td>第２次選抜
（口頭試問・
面接）</td><td>令和４年
10 月 22 日（土）
14 時 00 分～</td><td>第１次選抜合格者に対し，研究成果の発表等の面接（１人当たり 20～30 分の面接時間で，前半 10 分で研究成果の発表を，後半で質疑応答を行います。研究成果の発表方式は自由ですが，出願時に発表方式の申告が必要となります。）を工学部校舎で順次行い，第２次選抜合格者を決定します。
なお，受験に関する注意事項等の詳細については，第１次選抜の合格通知書に同封するとともに（令和４年 10 月 21 日（金）９時）に工学部掲示板へ掲示します。</td></tr>
<tr><td>大学入学
共通テスト</td><td>令和５年
１月 14 日（土）
～　15 日（日）</td><td>第２次選抜合格者のうち，令和 5 年度大学入学共通テストにおいて下表の指定教科・科目を受験し，指定教科・科目の総得点（配点合計）が概ね 70%に達した者を最終合格者として決定します。
<table>
<tr><td colspan="5">大学入学共通テストの指定教科・科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">指　定　教　科　・　科　目</td><td>指定
科目数</td><td colspan="2">配点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数　　学</td><td>「数学Ⅰ・数学Ａ」</td><td>１科目</td><td>100</td><td rowspan="5">合計
600</td></tr>
<tr><td>「数学Ⅱ・数学Ｂ」</td><td>１科目</td><td>100</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理　　科</td><td>「物理」</td><td>１科目</td><td>100</td></tr>
<tr><td>「化学」</td><td>１科目</td><td>100</td></tr>
<tr><td>外 国 語</td><td>「英語」（リーディング及びリスニング），「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」</td><td>左記から
１科目</td><td>200</td></tr>
</table>
（注）上記以外の教科・科目を受験しても，本選抜には影響しません。英語はリーディング（配点 160 点）とリスニング（配点 40 点）の合計 200 点満点とします。</td></tr>
</table>

６．合格者発表等

（１）第１次選抜合格者発表

第１次選抜合格者受験番号を令和４年 10 月 14 日（金）13 時頃に千葉大学工学部ホームページ（https://www.f-eng.chiba-u.jp/）へ掲載します。

（注）掲載は 10 月 18 日（火）17 時まで。
合格者には，選抜結果通知及び第２次選抜に関する注意事項等を送付します。
また，不合格者には，令和５年３月 31 日（金）17 時までに本人が所定の手続を行った場合に検定料の一部（13,000 円）を返還します。詳細は，別途通知します。

（２）第２次選抜合格者発表

第２次選抜合格者受験番号を令和４年 11 月 11 日（金）13 時頃に千葉大学工学部ホームページ（https://www.f-eng.chiba-u.jp/）へ掲載します（11 月 15 日（火）17 時まで）。また，合格者に同選抜結果通知書等の関係書類を送付します。

第２次選抜合格者には「令和 5 共通テスト成績請求票 国公立総合型選抜用」を工学部学務室学生支援・入試係へ送付していただきます。

（３）最終合格者発表

合格者に合格通知書等を送付します。なお，最終合格者発表日時については，第２次選抜合格者に別途通知します。

（注）合格者は，令和５年２月又は３月に実施する国公立大学の個別学力検査等を受験しても，その大学・学部の合格者とはなりません。ただし，特別の事情があり，本学部に「入学辞退願」を提出し，その許可を受けた場合にはこの限りではありません。

７．入学手続等

（１）入学手続日時及び場所

入学手続日時及び場所については，最終合格者に別途通知します。入学手続を行わないと入学を辞退したものと見なしますので充分注意してください。

（注）１　入学手続には，令和５年度の「大学入学共通テスト受験票」及び「千葉大学受験票（又は合格通知書）」の提示が必要ですので大切に保管してください。

２　本選抜の入学手続を完了した場合,他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

（２）入学手続の際に納入する主な経費

入学料･････････････････････････282,000 円

学生教育研究災害傷害保険料･････4,660 円 （4 年分）(学研災付帯賠償責任保険Ａコース含む)

（注）１．入学料の納入については，入学手続時に納入願います。

２．授業料の納入については，入学年度の前期授業料は５月（2 年目以降は 4 月となります。）に，後期授業料は 10 月に，それぞれ口座振替により納入願います。口座振替手続等の詳細は，合格通知書に同封の関係書類により（又は入学手続の際に）改めてお知らせします。

なお，前期分・後期分授業料は，それぞれ 321,480 円（年額 642,960 円）です。

３．入学料及び授業料の改定が行われた場合には，改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

４．納入した入学料は，いかなる理由があっても返還しません。

５．入学料及び授業料が免除される制度があります。詳細は，千葉大学ホームページ（https://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/payment/exemption.html）をご覧いただくか，学務部学生支援課 生活支援係（電話 043-290-2178）へ問い合わせてください。

６．学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険料は，令和５年３月 31 日（金）までに郵便局又はゆうちょ銀行で払い込んでください。

※当該保険について

正課中，学校行事中，課外活動中，通学中における傷害事故に対して補償するものです。又，他人にケガをさせたり，他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。なお,保険料の改定が行われた場合には,改定時から新保険料が適用されます。詳細は，学務部学生支援課 課外活動支援係（電話 043-290-2162）へ問い合わせてください。

７．入学手続完了者が３月 31 日（金）17 時までに入学を辞退した場合には，申し出により既に納入済の学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

８．コースの紹介

■情報工学コース

＜情報技術で安全，安心で快適な社会を支える＞

私たちの周りには様々な情報が溢れています。文字，音声，画像，動画などのマルチメディア情報はもちろんのこと，温度や気圧など自然環境から，株や為替などの金融データ，人の移動や購買の履歴など,我々の営みに関するものまでありとあらゆるものが「情報」として扱われます。これら膨大な情報は，人の手を直接介さずに，ネットワークを通じてディジタルデータとして蓄積できるようになりました。いわゆるビッグデータの時代の到来です。世界のデータ量は、2017 年の 23 ゼタバイトから 2025 年には 175 ゼタバイトへと爆発的に増加すると予想されています(ゼタは 10 の 21 乗)。これらの膨大なデータを適切に処理，解釈することで，新たな知見を得ることができ，より豊かな生活環境を実現できます。

情報工学コースでは，安全，安心で快適な情報社会を支えるために，このような膨大な情報を適切に効率よく処理，活用するために，情報工学とその応用に関する知識を持ち，それを有効に

社会に生かすための社会性・倫理観、国際的に通用するコミュニケーション能力を有し，これらを統合して問題を解決できるエンジニアリングデザイン能力を備えた技術者・研究者を育成します。専門知識を得るための科目は「情報数理」，「計算機・ネットワーク工学」，「ソフトウェア工学」，「知的情報科学」，「マルチメディア情報処理」，の５本の柱および情報・数学・物理の基礎科目から構成され，情報にかかわる数理，コンピュータのハードウェア・ソフトウェア，セキュリティ，ネットワークからマルチメディア情報処理までの幅広い領域を体系的に学びます。また，社会性・倫理観，国際的コミュニケーション能力を身に付ける科目として，工学倫理，情報工学基礎英語があり，プレゼンテーション能力は実験および卒業研究で身に付けます。

情報工学コースで学んだ人は，安全，安心で快適な情報社会を構築する担い手として，多方面の産業界から期待されており，卒業生は，情報に関わる各種企業で研究・開発に携わっています。大学院教育も充実しており，専門的な科目を学び，深い研究活動を行います。これにより，より深い専門知識を修得し，経験を積むことができ，社会のより重要な場面で活躍することが期待されています。近年は自動車・機械系の企業において人工知能を活用した自動運転やロボットの研究開発，金融・総研系の企業においてデータサイエンティストとしても活躍しています。

情報工学コースホームページ　http://www.tj.chiba-u.jp/ie/

９．令和４年度情報工学コース総合型選抜実施状況

募集コース 選抜区分	募集 人員	志願者数			第１次選抜 合格者数			第２次選抜 合格者数			最終 合格者数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
情報工学コース	10名	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0

Ⅳ　入学後の教育について

工学部では，次のとおりコースごとに入学者を募集します。出願したコースで合格すれば「総合工学科」の志願したコースに配属します。また，1年次の教育は，複数のコースを束ねた４つの系（「建築・デザイン系」，「機械・応用物理系」，「電気・情報系」，「応用化学・環境系」）を設置して実施し，2年次進級時から各コースに正式に配属して専門的な教育を行います。

（1）募集人員及び系について

コース	募集人員			系（1年次の教育）			
	一般選抜		特別選抜	建築・デザイン系	機械・応用物理系	電気・情報系	応用化学・環境系
	前期日程	後期日程	総合型選抜				
計	456	124	40				
建築学コース	(50)	(19)	－	◎	－	－	－
都市工学コース	(30)	(12)	－	◎	○	－	－
デザインコース	(44)	－	20	◎	－	－	－
機械工学コース	(55)	(19)	－	－	◎	○	－
医工学コース	(30)	(9)	－	－	◎	◎	－
電気電子工学コース	(56)	(20)	－	－	○	◎	－
物質科学コース	(70)	－	10	－	◎	－	◎
共生応用化学コース	(72)	(25)	－	－	－	－	◎
情報工学コース	(49)	(20)	10	－	－	◎	－

募集人員の各コースの内訳〔(　)内の数〕人数はおおよその数であり，志願状況等で増減します。

（2）系についての説明

系（1年次の教育）について，◎は各コースが主とする教育内容の系を示しており，コースの学生の多くが所属することを想定している系になります。また，○は各コースが副とする教育内容の系を示します。系の所属は，出願時に志願するコースとともに◎もしくは○の系を選択して，所属することになります。1年次の授業については，工学全体を理解するための授業（工学基礎セミナー），所属する系に関係するコースを中心に各コースの専門分野について理解を深めるための授業（工学入門Ａ～Ｃ）を実施し，2年次以降のコース配属や専門的な授業の履修に繋がるよう配慮がなされます。

なお，総合型選抜での入学者はコースの変更はできません。

建築・デザイン系：建築学コース，都市工学コース，デザインコースに配属された学生が所属する系です。

機械・応用物理系：都市工学コース，機械工学コース，医工学コース，電気電子工学コース，物質科学コースに配属された学生が所属する系です。

電気・情報系：機械工学コース，医工学コース，電気電子工学コース，情報工学コースに配属された学生が所属する系です。

応用化学・環境系：物質科学コース，共生応用化学コースに配属された学生が所属する系です。

千葉大学　検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

学校一覧から、**千葉大学** を選択してください。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込を確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。

2 お支払い

セブン-イレブン
【払込票番号:13ケタ】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

ファミリーマート
【お客様番号:11ケタ】【確認番号:4ケタ】

Famiポートまたは、マルチコピー機へ
↓
代金支払い
↓
番号入力画面に進む
↓
【お客様番号】【確認番号】入力

ローソン・ミニストップ
【お客様番号:11ケタ】【確認番号:4ケタ】

Loppi へ
↓
各種サービスメニュー
↓
各種代金・インターネット受付
↓
各種代金お支払い
↓
マルチペイメントサービス
↓
【お客様番号】【確認番号】入力

デイリーヤマザキ
【オンライン決済番号:11ケタ】

レジにて「オンライン決済」と店員に言い、【オンライン決済番号】をお伝えください。

セイコーマート
【オンライン決済番号:11ケタ】

クラブステーション へ
↓
「インターネット受付　各種代金お支払い」
↓
【オンライン決済番号】を入力

ペイジー対応ATM
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

「税金・各種料金(ペイジー)」を選択
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
支払方法を選択
(現金またはキャッシュカード)し、検定料をお支払い

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

ペイジー対応ネットバンク
ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

ネットバンキングにログインし、「税金・各種料金の払込（ペイジー）」をクリック
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
画面上で金額を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）

ネット専業銀行
楽天、auじぶん、PayPay銀行他

お申し込み確定画面から『ネットバンクでの支払い』をクリック
↓
支払う銀行を選択して、インターネットバンキングにログイン
※一度、ブラウザを閉じてしまった場合は、E-支払いサイトの「申込内容照会」からログインしてください。その際には、11ケタのお客様番号が必要です。
↓
払込内容を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）

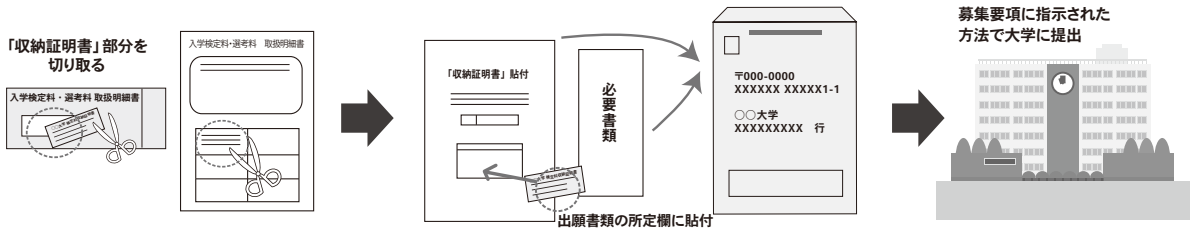
Web申込みの際に、支払いに利用するカードを選択
↓
画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

レジで代金を支払い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された「受付番号」と「生年月日」を入力して【収納証明書】を印刷してください。
※プリンタのある環境が必要です。

3 出　願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、出願書類の所定欄に貼る。

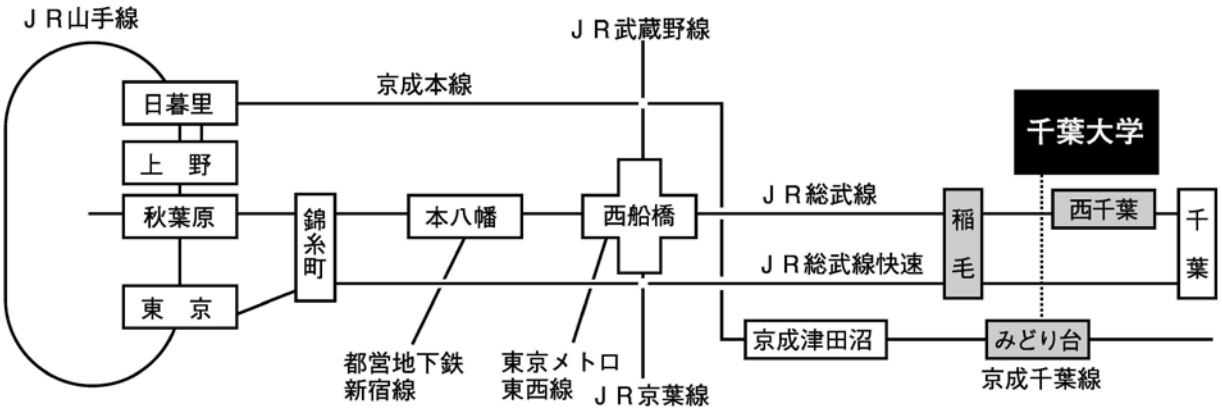


注意事項

●出願期間を学生募集要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
●「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
●一度お支払いされた検定料は返金できません。

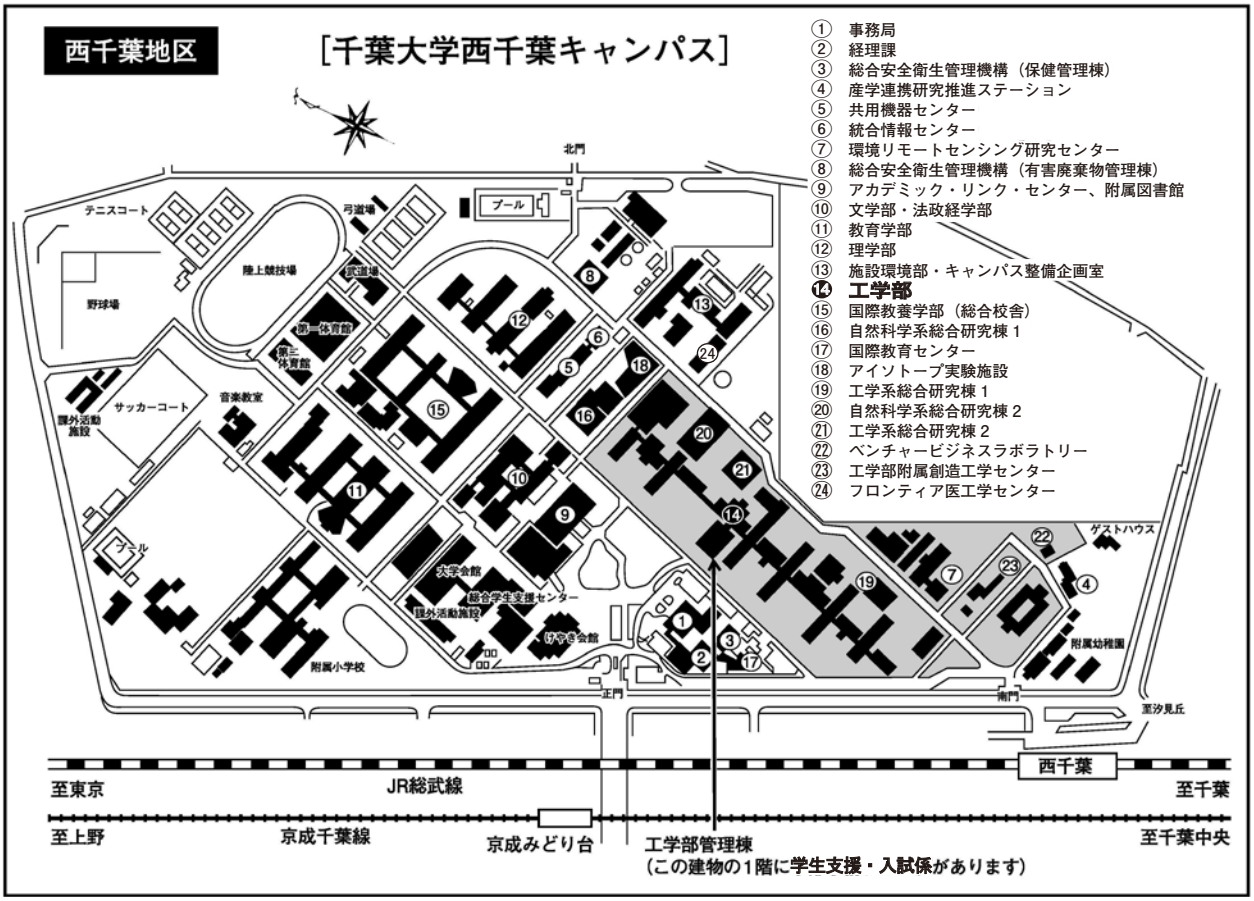
●セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いの方は、支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、【収納証明書】を印刷して出願書類に貼付してください。
●「申込内容照会」で収納証明書が印刷できるのは、セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いされた場合に限ります。
●検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはE-支払いサイトをご確認ください。
●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる可能性があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

千 葉 大 学 案 内 図



[工学部への交通]

①ＪＲ総武線「西千葉」駅下車徒歩５分（秋葉原～西千葉間48分）
　ＪＲ総武線快速利用の場合は「稲毛」駅乗換（東京～稲毛間40分，稲毛～西千葉間３分）
②京成千葉線「みどり台」駅下車徒歩10分



千葉大学工学部学務室　学生支援・入試係

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町１番33号

電話: 043(290)3054　　mail: mak3054@office.chiba-u.jp

問い合わせは月曜日から金曜日(祝日等を除きます)の９時から12時及び13時から17時まで